

学校だより

え ぼ し



第10号

令和7年2月12日

上田市立豊殿小学校



*本校ホームページでも学校の様子を紹介しています。QRコードよりアクセスできます。

校庭をたくさん走って校章をたくさん作ろう

2月3日(月)より、「マラソン月間」が始まりました。校庭をたくさん走って、寒い冬を元気に過ごそうと、校庭のトラックを全校で走っています。昇降口には、小さいマスが描かれた無地の校章が掲示されていて、子どもたちは、トラックを1周すると、その1マスに色を付けていきます。子ども達は、寒い朝も元気に走って、校章を完成させることを楽しんでいます。始まって何日も経っていないのに、既に下の写真のように、ほとんどのマスに色が付けられています。1枚目が完成してしまいそうです。たくさんの校章が出来上がったとき、それは、全校のみなさんの努力の結晶として心に焼き付くことでしょう。何枚の校章ができるか楽しみです。



高学年の校章（2月4撮影）



低学年の校章（2月6日撮影）

メディアを上手に利用できる人になって!～6年生 情報教育講演会～

1月23日(木)、中学校への進学を目の前にしている6年生は、第五中学校の畠山校長先生を講師にお迎えし、情報教育講演会を開きました。畠山校長先生から、「メディアがとても便利なこと」と「メディアの使い方を上手にコントロールすることの大切さ」についてお話いただきました。全国学力学習調査の結果とゲームや動画視聴の時間との相関関係を示した図を基に、ゲームや動画視聴の時間が長い人は、学力調査の結果も下がっていること、そして、使用する時間をよく考えて、上手に使う必要があるという話をお聞きし、ドキッとしました。

24時間のうち、どの活動にどのくらい時間をかけるのか計画を立て、効率的に生活することが大切です。全校のみなさん、お家の方とメディアの利用時間も含めて1日の時間の使い方を相談し、計画的に生活できるスタイルをつくっていきましょう。



新聞って大事だな

1月21日(火)に、5年生が、社会科の「情報について考えよう」の単元において、講師に、信濃毎日新聞社の阿部様をお招きし、「伝えやすい情報のあり方」について学びました。授業の振り返りで、「インターネットは、



個人の見方や考え方で書かれていることが多いけれど、新聞は様々な人の立場、見方、考え方から作られているから、大事だなと思いました」などと子どもは感想を述べていました。

凜とした空気が流れる会場にて 令和7年度児童会長選挙が行われる

1月31日(金)、令和7年度児童会長選出のための立ち会い演説会と全校投票が行われました。

会場となった体育館には、凜とした空気が流れていました。整然と整列し、真剣な表情で会に臨む3～6年生の皆さんの顔が印象的でした。児童会を引き継ごうとする3～5年生の意気込みと次の者へ託そうとする6年生の思いが織り交ざったこの静かだけれども熱気のあるこの雰囲気をつくり出せる本校の子どもたちのすばらしさを改めて感じ、感動しました。



2名の児童会長候補者は、「当たり前、気持ちのよいあいさつが飛び交う学校」「優しい温かな言葉をかけ合う学校づくり」を公約として掲げてくれました。同日、選挙管理委員によって開票作業が行われ、前期児童会長・後期児童会長が決定しました。いよいよ令和7年度の児童会の準備が始まります。6年生の皆さんは、自分たちの経験から学んだことを児童会を引き継ぐ友に、言葉と姿で伝えてください。児童会を受け継ぐ5年生の皆さんは、6年生が巣立っていくまでの間、6年生の皆さんから学ぶと共に、これまでの経験を生かして、どのような学校をつくりたいのか、そのためにどのような児童会活動を行ったらよいかを考え、それを実現させるための方策を立てる充実した日々にしてください。期待しています。

黒い松ぼっくりってきれい～炭焼き体験～

2月7日(金)に4年生が、赤坂の炭焼き場で「炭焼き体験学習」を行いました。1月28日(火)には、事前学習として「炭焼きが豊殿地域で生まれた理由」、「大切に受け継がれている理由」をしいこの会の皆様にお聞きし、当日に期待を膨らめた子どもたちでした。そして、2月7日(金) いよいよ当日。「炭だし」「薪わり」「山だし」を体験させていただきました。今年は新たに「花炭づくり」も体験させていただきました。炭になった松ぼっくりやヒイラギの葉を見て「黒い松ぼっくりってきれい」「そのままの形で炭になるんだな」と感動の声をあげていました。以下に子どもの感想を紹介します。



楽しかったのは、炭出しです。すごく熱かったけれど、色が赤から灰色にすぐ変わるのや、砂をかけるとパチパチいうのがおもしろかったからです。

このような体験の機会を提供して下さったしいこの会の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。